

新図書館要求水準資料(案)に対するご意見

1) 図書館機能調査検討委員会 委員意見

(1)視聴覚室の別称に対する意見

<p>●別称のアイデア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークプレイス ・多目的活動室 ・木の花（このはな）ルーム：知多市を象徴する花・木として、ツツジ、ヤマモモがあり、これらは既に勤労文化会館で使用されている。他にはウメがあり、ウメの別称として。 ・視聴覚室(変更無し) ・視聴覚ルーム ・AVルーム ・パブリックレクチャールーム
<p>●その他の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議録を拝見した限りでは視聴覚室という名前に古いイメージがあるようだが、個人的にはそのようなイメージは持たなかったため、そのままでもいい気がする。単純に新しいイメージをつけるのであればカタカナの名前にしてしまえばいいと思う。また、憩いの部屋という意見もあったようだが、使用目的が分かりづらい名前は避けたほうが良いと思う。 ・視聴覚室の別称において〇〇ルームという名前を採用するのであれば、部屋の名前に統一性が無くなるため、他の〇〇室も〇〇ルームに変更すべき。 ・今必要なのでしょうか？開館は5年後であり、館自体の名称も恐らく公募などするのではないかと思いますのでその時ではだめなののでしょうか？ ・散歩道：世代によらず、すべての人が気軽に立ち寄り、交流し、ゆったりとくつろいで過ごせる雰囲気のある部屋

(2)要求水準資料(案)に対するその他意見

意見	意見の理由
①図書館が自然の緑に囲まれているように樹木を整備していただきたい。館内にも観葉植物等の鉢植えの設置を希望します。	環境的によいし、「緑園都市 知多市」であってほしい。また、知多市の玄関口となる朝倉駅前の図書館であることから、緑豊かな環境整備があるべきと考えます。
②グループ活動室のスペースは、3室以上で計40㎡の確保をお願いします。また“おはなしみずぐるま”では、収納スペースとして4㎡以上を必要とします。	現行では、狭くて活動不可能です。例年12月には、子供向けに「お楽しみ会」として人形劇や大型紙芝居などの公演を開催しており、その道具等を保管しておく場所が必要です。
③駐車場への進入口、出口は、別々に設置し、場内は一方通行にして頂きたい。	利用者の安全のため。
④図書利用者のスペースと飲食スペース、学習スペース等図書利用以外のスペースは明確に分ける構造にすべき。 (感想) 新図書館には、多世代にわたる多くの方々に来館していただきたいと思っています。静かな環境で学習や研究に没頭したい方もいるでしょう。お仲間と憩う場所として利用する方も見えるでしょう。また、子どもたちが気兼ねなく本に親しむことができる環境を整えることも必要でしょう。そう考えると、限られた予算、スペースの中で、それぞれのニーズに応え、それぞれ満足のいくものにするのは結構大変なことに思えてきてしまいました。	資料からはスペースの位置関係が分からなかったため、検討されていないのであれば、それぞれのスペースの利用者は利用目的が異なるため。個人的な理想は以前見学させていただいた、大府文化交流の杜アローブ。
⑤明るさ、広さ、棚の高さ、分類表示の色分けなど環境設定に配慮された中で、特に幼児・児童の書架については、本が探しやすく手に取りやすい設置に心がけてください。	子どもたちにとって、自分で探し出した本を手にとったときは大きな喜びがあります。1冊の本との出会いの瞬間を大事にしてあげたい。

2) 図書館協力団体ヒアリング結果

(1)実施概要

実施日程：令和元年 9月 10日（火）～13日（金）
 実施場所：知多市立中央図書館(研修室または会議室)
 実施対象：図書館協力団体等(10 団体)
 実施内容：図書館事業要求水準資料(案)(主にグループ活動室)に対する意見聞き取り

(2)実施結果

①グループ活動室に対する意見

団体名	意見の内容
短歌研究会 「さわらび」	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会員 18 名が部屋に入れるようにしてほしい。 →(市回答)部屋が可動式の間仕切りになっている。 ・ 日光がよく入るような部屋がよい。 ・ 内線電話を設置してほしい（現行図書館にあり）。 ・ マイクロホンが使用できるようにしてほしい。 ・ 現在の会議室等の椅子がパイプ椅子でとても座りにくいため、ひじ掛けがあるようなものにしてほしい。
創作童話の会 えんぴつ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講演会を開催できる部屋を用意してほしい（年 1 回講演会（11 月創作童話会）を開催しているため）。 →(市回答)視聴覚室を設置する予定である。
源氏物語を 楽しむ会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 勉強ができる部屋を用意してほしい。 ・ ロッカーがあると良い。 ・ 講演会等を開催するグループも多いので、マイクを使えるようにしてほしい。
音訳・みずぐるま	(意見なし)
おはなし・みずぐるま	<ul style="list-style-type: none"> ・ 活動室の利用は協力団体のみとしてほしい。 ・ 活動室ごとにロッカーを作るのではなく、協力団体専用のロッカールームを作ればスペースを有効活用できるのではないか。
読書会「ランプ」	<ul style="list-style-type: none"> ・ 机とイスがあれば問題ないので、提示された案のとおりであれば問題ない。 ・ 防音機能の設備は欲しい。
映写ボランティアの会	(意見なし)
児童文学読書会 アリス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 部屋がガラス張りだと落ち着いて活動ができないため、見えないようにしてほしい（足元が見えると困る）。もし、ガラス張りにするならばブラインドなどがあると良い。 →(市回答)現在、活動が見えるようにガラス張りを選ぶところも多く、安全上、中が見えることも重要である。 ・ 安全上を考えると出口が 2 つ必要である。
製本ボランティア 「かがり」	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事務室の奥に製作用の小部屋があれば、グループ活動室は特に利用しない。 ・ 現在長机を 3 つ使用。 ・ 6 月に提出した要望書に書いた製作室とは、つめ機、押し機などロッカーに入らないものを入れる場所が欲しいという意味。
視覚障がい者サービス グループ「ルボン」	<ul style="list-style-type: none"> ・ 対面読書ができる部屋と机とイスを要望する。

※団体の掲載はヒアリング実施順。

※「ルボン」については、ヒアリングに替えて「要望書」が提出されたため、当該要望書の意見を掲載。

②その他の意見

団体名	意見の内容
短歌研究会 「さわらび」	<ul style="list-style-type: none"> ・本棚の高さが高いと高齢者の方などが取れず、備え付け階段などを利用して取るのも危険であるため、低い棚にしてほしい。 ・読書席において隣席との仕切り（稼働式だと良い）を設置してほしい。（プライバシー保護のためにも） ・テレビ番組「美の壺」で宮城県の新しい図書館を建設していたため、参考にしてほしい。
創作童話の会 えんぴつ	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者用ロッカーの他に団体用ロッカーを用意してほしい。 ・印刷室は用意する予定か。 →(市回答)印刷機は用意する予定であるが、印刷室までは用意する予定はない。 ・給湯室を設置してほしい。 →(市回答)給湯コーナーを設置する予定である。
源氏物語を 楽しむ会	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場がどのようになるのかが気になる。
音訳・みずぐるま	<ul style="list-style-type: none"> ・対面朗読室に音訳用機材(機材は机1個で収まるくらいのスペース)を常備しておけるように配慮してほしい。対面朗読室が2室とも使用されている場合は他の場所で活動できるように、できればキャスター付きの机にしてもらいたい。 ・録音する際に手元ライトが必要である。 ・録音時にパソコンを使用するため、コンセント差込口を用意してほしい。 ・対面朗読室に鍵を付けてほしい。 ・パソコンが入るくらいのロッカーがほしい。 ・音訳図書専用の部屋がほしい。 →(市回答)そのような部屋は難しい。 ・柳田国男の特集をしている荒川区ゆいの森の図書館がとても良いので、見に行してほしい
おはなし・みずぐるま	<ul style="list-style-type: none"> ・年1回の発表の場の会場が欲しい。 →(市回答)今ある視聴覚室のような部屋の設置を予定している。 ・要求水準書に倉庫の最低限必要な面積を記載してほしい。 ・横須賀図書館のような利用しやすい図書館を作してほしい。 ・駐車場の数は確保してほしい。
読書会「ランプ」	<ul style="list-style-type: none"> ・発表があるわけでもないのに、視聴覚室も不要。
映写ボランティアの会	<p>【視聴覚室について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月1回(月末の日曜日)映画会を開催しており、DVDの上映ができて、椅子があれば良い。 ・16mmフィルムの上映ができる設備などは希望しない。 ・名称については、多目的ルームは良いと思う。 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な使い方ができ、みんなが使えるような図書館が良い。 ・東海市芸術劇場や大府市図書館では、子どもたちが勉強するために並んでおり、新図書館でも同じように学生がたくさん来ると良い。 ・飲食ができるスペースが小さいため、もっと広くしてあげてほしい。 ・子どものおもちゃがあったり、抱っこしてる子どもを下せるようなスペースがあるなど、赤ちゃんを連れてきても構えないような優しい図書館が良い。 ・各市町に視聴覚ライブラリーがあると思うが、他市町からDVD等の譲渡があった場合は、譲り受けてもらうと良い。
児童文学読書会 アリス	<ul style="list-style-type: none"> ・開架図書が減るのは非常に残念である。また、本棚も低くするならばかなり開架の割合が減ってしまうのではないか。 →(市回答)現在、閉架と開架の割合が5:5であるが、6:4の割合くらいになる予定である。また、本棚の高さについて安全面の考慮が必要である。

団体名	意見の内容
製本ボランティア 「かがり」	・事務室のロッカーとは別に専用のロッカー（修理に必要な道具を入れておく）（縦 170 センチ×横 60 センチくらいのもの）がほしい。
視覚障がい者サービス グループ「ルポン」	<ul style="list-style-type: none"> ・以下の事柄を要望する。 <ul style="list-style-type: none"> 1 無料駐車場 2 エレベーター(障がい者、高齢者使用) 3 本の貸し出し期間の延長 (録音図書作成には時間がかかるため、現在 4 週間の貸し出し期間を 8 週間に) 4 文庫本の貸し出し(文庫本でしか出版されていない図書もあるため)

※団体の掲載はヒアリング実施順

※「ルポン」については、ヒアリングに替えて「要望書」が提出されたため、当該要望書の意見を掲載。